



## 一般社団法人 Tsutsumi Pathology Library の運営を応援してください！！

### 設立趣旨書

正確な病理学的知見は、科学的なエビデンスに基づく医療を推進するための基本となります。静止画像としての病理画像は数多くの教科書に記載されていますが、実際の病理標本(染色されたプレパラート)自体を観察するチャンスは限られています。病理標本は医療機関に数多く保管されていますが、学習用に整理された状況で管理されているのは一部に過ぎず、しかも限られた人しかアクセスできない状況にあります。

理事長の堤 寛は、病理診断医として、過去 47 年間にわたって、代表的な経験症例の顕微鏡標本を収集し、膨大な数のコレクションを保持・管理しています。実際、本標本群の一部は、病理医をめざす若手のための教育用として、そして教科書の執筆に大いに役立ってきました。今回、私たちは、クラウドファンディングにより得た資金をもとに、手持ちの病理標本をヴァーチャル顕微鏡撮影によってデジタル化し、体系的なデジタルミュージアムを作製します。インターネット上でアクセスできるように公開することで、病理医・病理医を目指す医師をはじめとする世界中の医療関係者・医学を学ぶ学生たちが学びやすい環境を維持・発展させる目的で、社団法人 Tsutsumi Pathology Library を設立(2023 年 7 月 3 日)しました。

この法人は、次の目的をかかげて設立しました。

- 1)病理標本をデジタル化し、インターネット上で体系的に公開することによって、医療の質の向上を図ること
- 2)デジタル化した病理標本の付加情報を英語化し、グローバルな医療資源とすること
- 3)病理診断の質の向上ならびに病理学研究の発展に資すること
- 4)デジタル化した病理標本の維持・更新・管理を通じて、長期にわたってライブラリーの質の維持を図ること

### 協賛会員になってください！！

2022 年、堤寛個人がクラウドファンディングによって必要資金を調達し、デジタル化ウェブ作成に向けて作業を続けています。本事業は長期間にわたって維持・継続・発展させていくべきものであり、その任を一般社団法人が担うこととしました。サイトを提供するためには、データ保存ストレージ費、その管理費、事務費用が必要です(年間最低でも 600 万余)。多くの方に利用していただくためには低利用料設定をしたい。

ぜひ、趣旨に賛同していただき、協賛をお願いいたします。

一般社団法人 Tsutsumi Pathology Library

代表理事：堤 寛 Yutaka Tsutsumi, M.D.

病理専門医#885、細胞診専門医#768

住所：愛知県稲沢市矢合町三吉跡 1551-1